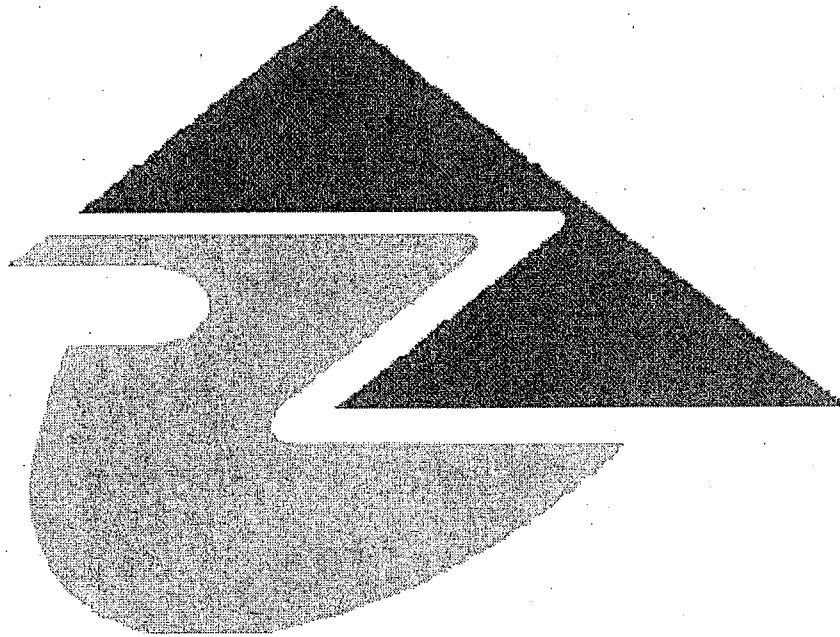


(記者発表資料)

令和3年度  
伊豆の国市当初予算(案)の概要



伊 豆 の 国 市

1 予算規模	P. 1
2 一般会計の歳入	P. 2
3 一般会計の歳出	P. 5
基金の状況	P. 9
地方債元利償還金事業債別調書	P. 10
当初予算関連 ふるさと寄附金の活用	P. 11
第2次総合計画 まちづくりの基本方針	P. 12
附表	P. 19

## 令和3年度 伊豆の国市当初予算（案）について

### 1 予算規模

令和3年度当初予算規模は、一般会計は22,470,000千円(対前年度比1,300,000千円、6.1%の増)、特別会計・企業会計を含めた6会計の合計は、36,947,753千円(対前年度比1,259,194千円、3.5%の増)となっています。

一般会計は、し尿処理施設、広域廃棄物処理施設のインフラ整備を中心にした社会資本整備及びNHK大河ドラマを活用した地域振興施策のための予算を重点と位置づけます。

また、地方創生臨時交付金をはじめとする国の3次補正予算や令和2年度にコロナ減収対策として執行抑制した財源を活用し、事業者支援を含む新型コロナウイルス対策経費を令和2年度3月補正予算に計上し、「15か月予算」として令和3年度に向けた事業の円滑化を図っていることも特徴となっております。

(令和3年3月補正 純予算：約5億9,800万円)

次に、特別会計であります。

国民健康保険特別会計では、被保険者数の減少に伴う減額となっております。

後期高齢者医療特別会計では、被保険者数の増加に伴う増額となっております。

介護保険特別会計では、介護保険計画の策定に伴い実績に基づいた介護給付費を改めて推計したことによる減額となっております。

特別会計全体では、合計10,306,000千円、前年度比658,000千円(0.6%)の減となっています。

### ■ 会計別予算規模

(単位:千円、%)

会計区分		令和3年度	令和2年度	増減額	率
一般会計		22,470,000	21,170,000	1,300,000	6.1
特別会計	国民健康保険特別会計	5,510,000	5,650,000	△140,000	△2.5
	後期高齢者医療特別会計	635,000	628,000	7,000	1.1
	介護保険特別会計	4,147,000	4,672,000	△525,000	△11.2
	楠木及び天野揚水場管理特別会計	14,000	14,000	0	0.0
特別会計 合計		10,306,000	10,964,000	△658,000	△6.0
事業会計	水道事業 会計	1,532,927	1,244,580	288,347	23.2
	下水道事業 会計	2,638,826	2,309,979	328,847	17.4
	事業会計 合計	4,171,753	3,554,559	617,194	17.4
全会計 合計		36,947,753	35,688,559	1,259,194	3.5

※ 水道事業会計、下水道事業会計の予算額については、収益的支出額と資本的支出額の合計額

## 2 一般会計の歳入

### (1) 款別内訳 (P. 20 参照)

主な歳入の内容は、下記のとおりです。

#### 1 款：市税

歳入の根幹をなす市税の予算額は、6,312,798 千円で、前年度に比べ 349,766 千円、5.2%の減となっています。

主な要因としましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済情勢の変化による落ち込み等を見込んでいます。

#### 2 款：地方譲与税

予算額は 161,000 千円で、前年度に比べ 40,000 千円、19.9%の減となっています。これは、国が示す収入見込額を勘案し、減額を見込んでいます。

#### 3～9 款：各種県税交付金

これらの費目の総額では 1,212,000 千円で、前年度に比べ 96,000 千円、7.3%の減となっています。

令和 2 年度の収入見込額を踏まえつつ、県が示す試算値を見込んでいます。

#### 10 款：地方特例交付金

予算額は 115,000 千円で、前年度に比べ 89,000 千円、342.3%の大幅な増となっています。

これは、事業者に対する固定資産税等へ軽減措置に伴う地方税の減収を補てんするために、国が特別交付金を新たに創設したことに伴うものであります。

#### 11 款：地方交付税

予算額は 3,200,000 千円で、前年度に比べ 210,000 千円、7.0%の増となっています。

普通交付税について、合併算定替による激変緩和措置が令和 2 年度で終了しました。しかしながら、国の地方財政対策の概要における普通交付税の伸びを勘案し、前年度よりも増額を見込んだものです。

#### 14 款：使用料及び手数料

予算額は 223,168 千円で、前年度に比べ 49,439 千円、18.1%の減となっています。

減額の主な要因は、コロナ禍を踏まえ葦山反射炉の入場者数の減を見込んだ影響です。

#### 15 款：国庫支出金

予算額は 2,854,066 千円で、前年度に比べ 356,074 千円、14.3%の増となっています。

増額の主な要因は、障がい福祉の国庫負担金の増とNHK大河ドラマに係る地方創生推進交付金の活用による企画費補助金、深沢橋架け替えに伴う土木費補助金の増を見込んだものです。

#### 16 款：県支出金

予算額は 1,329,335 千円で、前年度に比べ 59,160 千円、4.7%の増となっています。

増額の主な要因は、障がい福祉の県負担金の増と東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウンとしてコロナ対策に対する補助金を見込んだものです。

#### 17 款：財産収入

予算額は 369,761 千円で、前年度に比べ 166,331 千円、81.8%の増となっています。

この中には、旧葦山庁舎跡地の土地売却益を計上しております。

#### 18 款：寄附金

予算額は 250,001 千円で、前年比で変動はありません。

ふるさと納税寄附金の令和 2 年度実績を踏まえ見込んだものです。

#### 19 款：繰入金

予算額は 669,419 千円で、前年度に比べ 646,454 千円、49.1%の減となっています。

主な繰入れは、財政調整基金から 340,000 千円（前年度比 410,000 千円の減）、ふるさと応援基金から 300,000 千円（前年度比 52,000 千円の減）となっています。

#### 20 款：繰越金

予算額は 300,000 千円で、前年度と同額を見込んでいます。

#### 21 款：諸収入

予算額は 270,278 千円で、前年度に比べ 103,085 千円、61.7%の増となっています。

増額の主な要因は、大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」伊豆の国市推進協議会繰入金（大河ドラマ館収入）を見込んだものです。

## 22 款：市債

予算額は 4,815,500 千円で、前年度に比べ 1,517,400 千円、46.0%の増となっています。

増額の主な要因は、国が示す地方債計画より試算した臨時財政対策債の大幅な増額と、広域廃棄物処理施設にかかる整備事業債の影響を受けたものです。

### (2) 財源別内訳 (P. 22 参照)

自主財源比率は、前年度 45.2%であったものが、令和 3 年度では 39.0%となり、6.2 ポイント減少しております。

これは、依存財源となる地方債の大幅な増加（対前年度比 1,517,400 千円の増）が主要因であります。この他、コロナ禍を受けた市税等の減収、これを補う地方交付税の増が影響し、相対的に自主財源比率が低下したものです。

### 3 一般会計の歳出

#### (1) 款別内訳 (P. 21 参照)

##### 1 款：議会費

予算額は 161,321 千円で、前年度に比べ 13,721 千円、9.3%の増となっています。

増額の主な要因は、議場映像配信システム整備に係る経費の計上によるものであります。

##### 2 款：総務費

予算額は 2,579,931 千円で、前年度に比べ 191,751 千円、6.9%の減となっています。

減額の主な要因は、庁舎建設基金積立金の凍結、ふるさと納税のスキーム見直しによる応援基金積立金の圧縮や令和3年度の企業立地促進事業の事業規模の縮小であります。

##### 3 款：民生費

予算額は 7,414,795 千円で、前年度に比べ 109,472 千円、1.5%の増となっています。

増額の主な要因は、幼保の民間・市外施設への運営助成費、障害者福祉サービス給付費の増によるものであります。

##### 4 款：衛生費

予算額は 4,591,662 千円で、前年度に比べ 1,187,570 千円、34.9%の増となっています。

増額の主な要因は、伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合における建設負担金によるものであります。

##### 5 款：労働費

予算額は 5,295 千円で、前年度に比べ 258 千円、4.6%の減となっています。

##### 6 款：農林業費

予算額は 344,608 千円で、前年度に比べ 51,145 千円、12.9%の減となっています。

減額の主な要因は、韮山中央農道拡幅改良事業の事業規模の縮小によるものであります。

#### 7 款：商工費

予算額は 875,281 千円で、前年度に比べ 394,446 千円、82.0%の増となっています。

増額の主な要因は、東京オリンピック・パラリンピック推進事業の新型コロナウイルス対策費用及び大河ドラマ活用推進事業の推進協議会交付金の増額によるものであります。

#### 8 款：土木費

予算額は 1,615,740 千円で、前年度に比べ 89,455 千円、5.2%の減となっています。

減額の主な要因は、下中橋改良事業の事業規模の縮小や、狹隘道路整備事業における路線工事が予定されていないためであります。

#### 9 款：消防費

予算額は 927,258 千円で、前年度に比べ 7,966 千円、0.9%の減となっています。

#### 10 款：教育費

予算額は 1,894,135 千円で、前年度に比べ 112,753 千円、5.6%の減となっています。

減額の主な要因は、葦山反射炉保全基金積立金の凍結や、教育施設の大規模改修については令和 2 年度補正予算による前倒し執行を行なっているためであります。

#### 12 款：公債費

予算額は 2,019,969 千円で、前年度に比べ 48,119 千円、2.4%の増となっています。

#### 13 款：予備費

予算額は 40,000 千円で、前年度と同額を見込んでおります。

#### (2) 性質別内訳 (P. 24 参照)

歳出予算を性質別で見ると、経常的経費は 18,123,114 千円で、前年度に比べ 2,686,844 千円、17.4%の増、投資的経費は 1,929,904 千円で、前年度に比べ 1,090,138 千円、36.1%の減、その他の経費は 2,376,982 千円で、前年度に比べ 296,706 千円、11.1%の減となっています。



## ① 経常的経費

### 人件費

予算額は、3,454,800千円で、前年度に比べ9,791千円、0.3%の減となっています。

減額の主な要因は、一般職人数等の減による給料総額の減及び期末手当の支給月数の減（令和2年11月改正）によるものであります。

### 扶助費

予算額は、4,155,364千円で、前年度に比べ246,119千円、6.3%の増となっています。

増額の主な要因は、幼保の民間・市外施設への運営助成費、障害者福祉サービス給付費の増によるものであります。

### 公債費

予算額は2,019,969千円で、前年度に比べ48,119千円、2.4%の増となっています。

### 物件費

予算額は3,150,566千円で、前年度に比べ76,792千円、2.4%の減となっています。

減額の主な要因は、令和2年度に高圧受電施設について、電力供給の入札を行い、複数施設をまとめて契約締結することのスケールメリットによる電気料の減になります。

### 維持補修費

予算額は109,611千円で、前年度に比べ29,181千円、21%の減となっています。

令和3年度中での運転停止を想定した長岡・葦山し尿処理場の修繕費の圧縮によるものです。

### 補助費等

予算額は5,232,804千円で、前年度に比べ2,508,370千円、92.1%の増となっています。

増額の主な要因は、伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合における建設負担金及び大河ドラマ活用推進事業の推進協議会交付金の増額によるものであります。

## ② 投資的経費

### 補助事業

予算額は446,308千円で、前年度に比べ114,295千円、34.4%の増となっています。

増額の主な要因は、深沢橋架替事業の進捗による事業費の増加や史跡北条氏邸跡の用地購入などによるものであります。

### 単独事業

予算額は1,364,491千円で、前年度に比べ1,076,383千円、44.1%の減となっています。

減額の主な要因は、新斎場の完成に伴う整備事業の終了によるものであります。

### 県営事業負担金

予算額は119,100千円で、前年度に比べ118,550千円、49.9%の減となっています。

減額の主な要因は、菰山中央農道拡幅事業負担金及び下中橋架替負担金の減によるものです。

## ③ その他の経費

### 積立金

予算額は135,058千円で、前年度に比べ247,103千円、64.7%の減となっています。

減額の主な要因は、庁舎建設基金積立金の凍結やふるさと納税のスキーム見直しによる、ふるさと応援基金積立金の圧縮によるものであります。

### 貸付金

予算額は1千円で、前年度と同額を見込んでおります。

### 繰出金

予算額は2,241,923千円で、前年度に比べ49,603千円、2.2%の減となっています。

減額の主な要因は、介護保険特別会計において介護保険計画の策定に伴い実績に基づいた介護給付費を改めて推計したことによる減少によるものであります。

## 基金の状況

(単位 千円)

基金名	2年度末 見込額	3年度当初予算計上額		3年度末 見込額
		積立金	繰入金	
<b>積立基金</b>				
財政調整基金	2,829,965	5,295	340,000	2,495,260
減債基金	345,358	3,034	0	348,392
福祉対策基金	73,067	22	0	73,089
教育振興基金	26,894	8	0	26,902
ふるさと・水と土基金	26,079	8	0	26,087
環境基金	839	1	0	840
ふるさと応援基金	407,998	125,093	300,000	233,091
葦山反射炉保全基金	112,424	37	0	112,461
志龍塾教育基金	13,886	5	782	13,109
庁舎建設基金	300,265	90	0	300,355
温泉保護対策基金	30,024	9	0	30,033
地域振興基金	2,185,200	0	0	2,185,200
森林環境整備促進基金	7,373	1,425	0	8,798
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	42,526	0	20,064	22,462
<b>定額運用基金</b>				
土地取得基金	101,330	31	0	101,361
収入印紙等購入基金	6,000	0	0	6,000
<b>特別会計基金</b>				
国民健康保険事業基金	476,732	159	100,000	376,891
介護給付費準備基金	417,560	9,197	3,000	423,757
楠木・天野揚水場 管理基金	35,000	0	0	35,000
合 計	7,438,520	144,414	763,846	6,819,088

## 地方債元利償還金事業債別調書

(事業別)

(単位 千円)

区分	2年度末 現在高 見込額	3年度中増減見込		3年度末 現在高 見込額
		起債 見込額	元金償還 見込額	
一般会計				
公共事業等債	550,664	3,900	58,578	495,986
公営住宅建設事業債	138,957	0	19,925	119,032
災害復旧事業債	360,004	0	7,149	352,855
(旧)緊急防災・減災事業債	22,385	0	9,873	12,512
全国防災事業債	27,889	0	2,592	25,297
教育・福祉施設等整備事業債	2,572,232	0	274,745	2,297,487
一般単独事業債	9,625,997	4,386,800	554,884	13,457,913
うち合併特例事業債	7,258,033	4,346,300	293,311	11,311,022
辺地対策事業債	86,807	29,400	17,590	98,617
財源対策債	314,521	0	31,031	283,490
減税補てん債	197,607	0	25,079	172,528
臨時財政対策債	10,224,922	1,104,000	885,995	10,442,927
静岡県貸付金	7,330	0	0	7,330
その他	19,447	0	9,634	9,813
合    計	24,148,762	5,524,100	1,897,075	27,775,787
企業会計				
水道事業債	717,923	0	52,790	665,133
簡易水道等事業債	459,811	0	22,720	437,091
下水道事業債	3,206,218	719,900	329,914	3,596,204
合    計	4,383,952	719,900	405,424	4,698,428

## 令和3年度 当初予算関連 ふるさと寄附金の活用

ふるさと寄附金の状況及び充当事業(令和2年12月31日集計)

※ふるさと応援基金及び一般寄附金含む

寄附金の使途希望及び主な充当事業	寄附額 (千円)
① 韮山反射炉等の歴史文化遺産の保存・活用	25,830
国史跡北条氏邸跡(円成寺跡)の追加指定地の公有地化 (守山中世史跡群保存活用事業)	
韮山反射炉本体の修理工事及び史跡内の発掘調査の推進 (韮山反射炉保存管理事業)	
② 子どもを安心して産み育てられる環境の整備	59,879
妊婦健診委託料 (母子健康診査事業)	
高校3年生までの入院・通院等に要した費用の助成 (こども医療費助成事業)	
③ だれもが安心して暮らせる医療、福祉、健康づくりの充実	41,822
接種機会の無かった特定年齢の男性に対する風しんの予防接種 (風しん予防接種事業)	
若い年代の朝食の欠食を減らすため普及啓発活動 (食育事業)	
④ 北條義時公を始めとする郷土の偉人伝承・活用	15,000
NHK大河ドラマを活用した地域振興施策の充実 (大河ドラマ活用推進事業)	
⑤ 湯の町観光振興	16,808
伊豆の国市の資源を活かした観光振興施策の充実 (地域観光推進事業)	
⑥ 特に指定なし	140,661
モンゴル国柔道ナショナルチームの事前合宿受入と市民交流会の実施 (東京オリンピック・パラリンピック推進事業)	
GIGAスクール構想におけるデジタル教科書等のICT機器の利活用 (教育ICT利活用事業)	
合 計	300,000

●令和3年度当初予算では3億円を上記事業などに活用します。

## 第2次総合計画 まちづくりの基本方針

### 1 豊かな自然に抱かれる 伊豆の国市

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
LED化推進事業	合計 53,695	水銀灯の製造中止に伴い、令和元年度から、順次LEDライトへの交換を行ってきた。 ・防犯灯LED化(元～3年度)11,022千円 ・街路灯LED化(元～4年度)10,934千円 3年度は菰山地区 ・小学校施設照明LED化(2～4年度)12,800千円 3年度は、大仁小学校体育館 ・中学校施設照明LED化(2、3年度)12,700千円 3年度は、長岡中学校体育館 ・中央図書館施設照明LED化(3年度)6,239千円	地域づくり 推進課 農業商工課 学校教育課 生涯学習課
【拡充】 花のまちづくり・花のおもてなし事業 (花咲く伊豆の国推進協議会:花き緑化推進事業)	7,000	花咲く伊豆の国推進協議会を主体に、花と緑にあふれたまちづくり・市内への観光客に対する花によるおもてなしのための環境づくりを行う。 ・おもてなし花壇 ・沿道花緑装飾	環境政策課
【新規】 地球温暖化対策実行計画策定支援業務委託料	990	令和4年度を初年度とする第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定するにあたり専門的な知見に基づく現状分析等を行う。	環境政策課
【新規】 住宅用新エネルギー機器等導入補助金	1,850	地球温暖化の防止を図るため、新エネルギー設備整備事業を行う者に対して補助金を交付する。	環境政策課
広域廃棄物処理施設整備事業	2,638,294	伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合への負担金。	廃棄物 対策課
【下水道事業会計】 官民連携公共下水道整備事業	704,100	「伊豆の国市の汚水処理施設整備構想(アクションプラン)」に基づき、令和8年度までに下水道整備をする手法として、官民連携事業を導入し、設計・施工一括発注方式で事業を継続費で実施する。	下水道課

## 2. 伊豆の国市にしごとをつくる

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 県単独農業農村整備 調査費負担金	2,500	中山間農地の基盤整備等を検討するための基礎調査を 県が実施するにあたっての負担金。	農業商工課
企業立地促進事業費 補助金 (企業立地促進事業)	39,381	企業立地補助金は、企業が工場等を新設または増設し た場合の用地取得、雇用増加に対する補助金。県との協 調補助(1/2)。現在、1件事前協議中	政策戦略課
資源循環センター 農土香処理事業	12,372	未利用バイオマス(牛糞・食品残渣・剪定枝)を活用した 良質な有機質堆肥を製造し、市内農家に活用してもらうこと で、循環型地産地消を進め、農産物の高付加価値化に結 び付ける。	廃棄物 対策課
農業次世代人材投資 資金 (青年就農支援事業)	36,750	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を目的とし、経 営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保する給付金 を給付。 国庫補助事業 100% 上限:半年ごとに75万円を2回、年間150万円を給付 (給付対象年度により前年所得制限措置)	農業商工課
【拡充】 消費・安全対策交付金 (地域農業活性化事 業)	3,000	UV-B 蛍光灯から紫外線を照射することで、イチゴうどん こ病の発生を抑制させる。 イチゴのIPMモデル事業に取り組むJAに対する補助。 国庫補助事業(1/2)	農業商工課
6次産業化・地産地消 推進事業	1,044	6次産業化や農商工連携による新商品の開発や、新た な産業を創出、「大仁まごころ市場」との連携により、地域農 産物等の流通・拡大を図る。	農業商工課
鳥獣等対策事業	9,839	有害鳥獣等対策の推進(県費補助事業) ・有害鳥獣捕獲報償 4,209千円 ・有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 1,800千円 ・鳥獣被害防止対策協議会補助金 3,642千円	農業商工課
住宅新築及びリフォー ム助成事業費補助金 (商工業活性化支援 事業)	22,500	市内経済の活性化を図るために、市内事業者を活用し た住宅新築やリフォームを行う者に助成する。 ・補助率:工事費の15% ・上限額:(新築)40万円、(リフォーム)20万円	農業商工課
創業等支援事業費 補助金 創業者等サポート利子 補給事業費補助金 (商工業活性化支援 事業)	7,000 800	起業・創業時の初期費用や金融機関への返済を支援す ることで、市内に新たな仕事ができること(創業)、その結 果、働く場所ができることで住む人を増やす(定住)効果に 結びつける。 また、併せて経営に関する支援や情報提供なども行う。	農業商工課

### 3 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 マウンテンバイク競技 国際大会開催負担金	3,000	東京2020大会後のワールドカップ誘致・開催に向けて、ステップアップ大会となるMTB国際大会を創設し、2022年3月に日本サイクルスポーツセンター内の伊豆MTBコースで行う国際大会に対して、自治体として事業費の一部を負担する。	スポーツ 振興課
移住・就業事業費補助金 (移住定住促進事業)	2,600	東京圏からの移住(UIJターン)の促進及び中小企業の人材確保対策を目的として、地方創生推進交付金事業を活用した移住・就業支援金制度を創設する。 東京圏在住5年以上等の者で、県が指定する中小企業等に就業又は起業した者に、単身者には60万円、世帯の場合には100万円を補助する。 起業の場合には、さらに最大200万円を県が補助する。 県費補助事業(県へは国が補助)	政策戦略課
新生活応援補助金 (移住定住促進事業)	5,200	県外からの移住及び定住を促進するため、転入する40歳未満の夫婦又は小学生以下の子を持つ世帯に対し、引越越し費用等等の一部の支援を行う。	政策戦略課
パン祖のパンまつり 実施事業	2,500	江川坦庵公の功績をたたえ、パン発祥の地、伊豆の国市を発信するため、パン祖のパン祭を開催する。	農業商工課
観光情報発信事業費 補助金 (地域観光推進事業)	10,000	観光交流人口の増加を図るため、伊豆の国市観光協会が実施するPRやキャンペーンなど、主に情報発信に対する事業に対して支援を行う。 2022大河ドラマに向けたPRの実施など、市内の温泉旅館協同組合等と連携を図っていく。	観光課
観光案内板等整備 事業	15,116	施設への車両誘導標識の更新および観光案内板、史跡等解説板の整備を行う。	観光課
伊豆半島ジオパーク 推進事業	3,763	伊豆半島ジオパークがユネスコの世界認定を受けたことにより、推進協議会と連携し、地域と結びついたジオパーク活動を展開する。 普及啓発、産業展開、関連学習などに結び付ける。	観光課
【拡充】 東京オリンピック・ パラリンピック推進 事業	57,363	東京オリンピック・パラリンピックの開催にあたり伊豆の国市関連事業を行政、市民、事業者等が一体となって実施する。 モンゴル国のホストタウンとして柔道競技ナショナルチームの事前合宿の受入れと市民交流事業の充実を図る。	スポーツ 振興課
観光周遊型バス運行 事業	4,569	韮山反射炉、江川邸、願成就院など市内観光名所、鉄道駅を結ぶ周遊型バスを運行。令和3年度より運行経路を変更する。	観光課
【拡充】 大河ドラマ「鎌倉殿の 13人」伊豆の国市推 進協議会交付金	335,000	NHK大河ドラマを活用した地域振興施策を推進する協議会への交付金。 継続費設定(令和4年度 181,000千円)	大河ドラマ 推進課



#### 4 歴史に学び、未来を拓く 伊豆の国市

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 長岡保育園移転調査 検討業務委託料 (認定こども園化推進 事業)	1,000	長岡保育園と長岡幼稚園を統合し、認定こども園化を前提とした移転検討を行う。	幼児教育課
芸術文化振興事業	21,029	アクセシカつらぎ及び菰山時代劇場での自主事業の展開 ・自主公演:12,992 千円 ・市民文化祭:1,710 千円	文化振興課
特別支援学級支援員 配置事業	18,950	特別支援学級において、きめ細やかな支援の充実を図るため、特別支援学級の増設に合わせて支援員を10名から12名に増員する。	学校教育課
教育 ICT 利活用事業	39,878	GIGAスクール構想におけるタブレット端末、電子黒板、デジタル教科書等のICT機器等の運用保守、使用料のほか、ICT支援員2名を新たに配置する。	学校教育課
【拡充】 地域学校協働活動推 進事業	3,932	平成28年策定の「生涯学習の観点から『地域とともにある学校づくりの推進』」に基づき、大仁北小学校をモデル校に指定し、「地域ネットワークによる学校支援」・「学校支援を軸とする地域連携の形成」を図り、平成30年度より実施している。 令和3年度からは市内全ての小学校に地域学校協働本部を設置し、学校・地域・行政の三者からなる協働事業の運営を行っていく。	生涯学習課
夢の教室開催 (スポーツ教室実施事 業)	1,629	市内小学校の5年生を対象に、現役・OBのスポーツ選手が「夢先生」として講師を務め、夢、努力、仲間との協力などの大切さを伝える。	スポーツ 振興課
【拡充】 守山中世史跡群保存 活用事業	98,128	史跡北条氏邸跡の第3次追加指定地の公有地化。 用地取得 1,165 m <sup>2</sup>	文化財課
菰山反射炉保存修理 工事 (菰山反射炉保存管理 事業)	91,654	菰山反射炉保存・整備・活用に関する計画に基づき、菰山反射炉本体の緊急的な修理工事を令和2年度から継続して実施している。	文化財課
歴史ガイド運営事業	5,658	菰山反射炉来訪客に対するガイドの実施 ・歴史ガイド委託料 5,658 千円	文化財課

## 5 子育ても人生も楽しい 伊豆の国市

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 子ども家庭総合支援 拠点整備工事	2,585	児童虐待等に係る専門的な相談対応や継続的な支援を行うための拠点を設置するにあたり、会議室を相談対応可能な環境に改修する。(国庫補助 50%)	市民課
【新規】 成年後見支援センター 一運營業務委託	1,600	成年後見支援センターの設置・運営を社会福祉協議会へ委託を行う。	相談 センター
【新規】 生活保護事務おける 訪問支援システムの導入	1,678	新たに被保護者への健康観察、支援業務が位置付けられたことを受け、タブレット端末を活用した訪問支援システムを導入し、事務効率を高める。	社会福祉課
【新規】 PCR検査センター運 営事業	32,094	「田方PCR検査センター」の設置運営を、令和3年度は田方救急医療協議会幹事である伊豆の国市が主体となり実施する。	健康づくり課
【新規】 地域医療推進事業	109	伊豆の国市民が、安心・安全で住みやすい地域をつくっていくために医療・介護・福祉の充実を図る。	健康づくり課
【3月補正】 新型コロナウイルスワク チン予防接種事業	254,000	伊豆の国市民に新型コロナウイルスワクチン接種を行っていく経費	健康づくり課
【新規】 [介護特会] 介護予防ボランティア 奨励金(地域介護予防 活動支援事業)	200	高齢者の通いの場への移動支援に資する運転ボランティアを要請する。1回(または2時間程度)の送迎につき、ボランティアポイントを付与していく。(試行的な取り組み)	相談 センター
高齢者福祉タクシー等 利用助成 (在宅高齢者外出支援 事業)	38,181	外出の支援のため、タクシーを「初乗り券」、バス・鉄道を「100円券」とする。 タクシー初乗り券:610円*9枚=5,490円 バス・鉄道利用券:100円*30枚=3,000円	長寿福祉課
【拡充】 地区敬老事業補助金	6,730	これまでの敬老会開催に加え、地区が記念品を贈呈する事業も助成対象とし、地区がいずれかを選択する。 ・敬老会参加1人につき、2,500円(+事務費定額) ・記念品贈呈1人につき、700円(+事務費定額)	長寿福祉課
若年がん患者等支援 事業	505	若年がん患者等の支援のための補助金。県費補助事業(1/2)。 医療用補正具購入費助成 153千円 在宅療養生活支援事業費助成 270千円 妊孕性温存治療費助成 400千円	健康づくり課

6 安全で安心な 伊豆の国市のまちづくり

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 ため池ハザードマップ作成業務委託料	4,730	市内 12 か所のため池のうち、未作成である7か所のため池のハザードマップを作成する。(県費補助 100%)	農業商工課
【新規】 韮山古川流域浸水対策検討業務委託	2,000	令和2年度の韮山古川流域の排水施設調査に基づき、内水対策について検討する。	建設課
【新規】 源氏山公園法面整備	47,981	源氏山公園南側法面整形や遊歩道の整備にあつての用地取得等に要する経費 ・用地取得 A=463.3 m <sup>2</sup> 38,454 千円 ・測量設計 8,800 千円	都市計画課
【新規】 国交省ネットワークシステム導入委託	1,183	国交省管轄河川のライブカメラや水位情報等を入手するため、国交省との専用ネットワークを構築する。専用回線に接続することで、混雑による回線不良が解消され、円滑な情報収集が可能となる。	危機管理課
【新規】 TV会議システム導入委託	583	災害時等において、電話回線が遮断された場合であっても、衛星回線での接続が可能となる。	危機管理課
し尿処理場整備事業	472,425	建設工事、外構工事など。 令和4年2月完成予定。	政策戦略課
地区公民館耐震促進整備事業	45,720	地区公民館の耐震不足に伴う建替えに対する補助金。 大仁区:2,930 万円 鳥打区:1,642 万円 (1,300 万円+(世帯×20,000 円))	地域づくり推進課
簡易水道施設整備補助金	14,000	上水道統合に向けた民営簡易水道組合へ整備費の一部を支援する。	水道課
林道等改修工事 (森林環境整備促進事業)	7,579	林業基盤のインフラ整備として林道高原線改修工事を施工する。	農業商工課
深沢橋架替事業	222,448	車道部仮橋設置工事、迂回路設置工事、借地料など 国庫補助 55%	建設課
緊急輸送路等沿道建築物耐震補強改修事業補助金 (プロジェクト「TOUKAI-0」事業)	13,400	県により災害時に指定されている、伊豆中央道「伊豆長岡 IC」と災害時拠点病院となる「順天堂大学付属病院」を結ぶ緊急輸送路沿いに立つ建築物に対し、道路を阻害しないよう建築物の補強を促すため補強計画を実施した後、耐震補強改修の希望する所有者に対し補助金を交付するもの。	危機管理課

## 7 みんなで創る 伊豆の国市

事業、項目	事業費 (千円)	内容説明	所管部局
【新規】 市議会運営事業 (議場映像配信システム)	9,810	議会の映像をインターネットにより配信するためのシステム導入。9月定例会より配信予定。	議会事務局
【新規】 印刷機集約管理事業	330	庁内全体の印刷環境を見直し、合理的かつ効率的な印刷環境の最適化により、コピー料を削減する。	管財営繕課
【新規】 資源化施設整備方針 検討業務委託料	7,000	市内4か所に点在する資源化処理施設について、広域ごみ処理施設稼働後の整備方針について検討する。	廃棄物 対策課
【新規】 かわまちづくり官民連 携手法導入支援業務 委託	6,831	かわまちづくり計画において、民間活力を導入するための可能性調査及び公募条件等整理、募集選定を実施する。	都市計画課
選挙公営事業(市長 選挙、市議会議員選 挙)	10,953	選挙に係る経費の一部を公費で負担することで、若い人が選挙に立候補しやすい環境をつくる。 ・市長選挙公営事業:1,416千円 ・市議会議員選挙公営事業:9,537千円	総務課
ふるさと寄附金推進 事業	145,000	市内企業の特産品や体験サービスを返礼品として贈呈することで、特産品のPR、販路拡大など、伊豆の国市を知ってもらい、愛着をもってもらう。 寄付窓口の周知のため、インターネットサイトや紙媒体での宣伝などを行う。	政策戦略課
公有財産売却業務委 託 (公有財産維持管理 事業)	1,884	公有財産売却業務について民間事業者へ委託。 民間事業者の専門的なノウハウと顧客情報を活用し、買手の裾野を広げることにより、売却物件数の増加、公有財産売却の競争性を向上させることを目的として実施。	管財営繕課
市民提案型パートナ ーシップ事業	817	市民と行政のパートナーシップを促し、テーマに沿った市民からの事業提案に対し、新しい公共の観点から行政として支援する。 ・上限額 200千円	地域づくり 推進課
中山間地まちづくり 事業	237	活力と魅力ある地域づくりに向けた活動を行う団体を支援する。 ・浮橋地区「浮橋まちづくり実行委員会」	地域づくり 推進課
文化施設再配置検討 事業	314	令和2年度に収集、分析した基礎調査データを踏まえ、文化施設等の公共施設再配置計画「個別計画」の策定を実施。	文化振興課

会計別予算総額

(単位:千円・%)

会計区分		3年度予算額	2年度予算額	増減額	増減率
一般会計		22,470,000	21,170,000	1,300,000	6.1
特別会計	国民健康保険特別会計	5,510,000	5,650,000	△ 140,000	△ 2.5
	後期高齢者医療特別会計	635,000	628,000	7,000	1.1
	介護保険特別会計	4,147,000	4,672,000	△ 525,000	△ 11.2
	楠木及び天野揚水場管理特別会計	14,000	14,000	0	0.0
特別会計 合計		10,306,000	10,964,000	△ 658,000	△ 6.0
事業会計	水道事業会計	1,532,927	1,244,580	288,347	23.2
	下水道事業会計	2,638,826	2,309,979	328,847	14.2
	事業会計合計	4,171,753	3,554,559	617,194	17.4
全会計 合計		36,947,753	35,688,559	1,259,194	3.5

※ 水道事業会計、下水道事業会計の予算額については、収益的支出額と資本的支出額の合計額としている。

一般会計 歳入款別内訳

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 市税	6,312,798	28.1	6,662,564	31.4	△ 349,766	△ 5.2
2款 地方譲与税	161,000	0.7	201,000	0.9	△ 40,000	△ 19.9
3款 利子割交付金	5,000	0.1	6,000	0.1	△ 1,000	△ 16.7
4款 配当割交付金	25,000	0.1	29,000	0.1	△ 4,000	△ 13.8
5款 株式等譲渡所得割交付金	34,000	0.2	19,000	0.1	15,000	78.9
6款 法人事業税交付金	28,000	0.1	36,000	0.2	△ 8,000	△ 22.2
7款 地方消費税交付金	1,015,000	4.5	1,097,000	5.2	△ 82,000	△ 7.5
8款 ゴルフ場利用税交付金	84,000	0.4	94,000	0.4	△ 10,000	△ 10.6
9款 環境性能割交付金	21,000	0.1	27,000	0.1	△ 6,000	△ 22.2
10款 地方特例交付金	115,000	0.5	26,000	0.1	89,000	342.3
11款 地方交付税	3,200,000	14.2	2,990,000	14.1	210,000	7.0
12款 交通安全対策特別交付金	10,000	0.1	11,000	0.1	△ 1,000	△ 9.1
13款 分担金及び負担金	377,674	1.7	396,065	1.9	△ 18,391	△ 4.6
14款 使用料及び手数料	223,168	1.0	272,607	1.3	△ 49,439	△ 18.1
15款 国庫支出金	2,854,066	12.7	2,497,992	11.8	356,074	14.3
16款 県支出金	1,329,335	5.9	1,270,175	6.0	59,160	4.7
17款 財産収入	369,761	1.6	203,430	1.0	166,331	81.8
18款 寄附金	250,001	1.1	250,001	1.2	0	0.0
19款 繰入金	669,419	3.0	1,315,873	6.2	△ 646,454	△ 49.1
20款 繰越金	300,000	1.3	300,000	1.4	0	0.0
21款 諸収入	270,278	1.2	167,193	0.8	103,085	61.7
22款 市債	4,815,500	21.4	3,298,100	15.6	1,517,400	46.0
歳入 計	22,470,000	100.0	21,170,000	100.0	1,300,000	6.1

一般会計 歳出款別内訳

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 議会費	161,321	0.7	147,600	0.7	13,721	9.3
2款 総務費	2,579,931	11.5	2,771,682	13.1	△ 191,751	△ 6.9
3款 民生費	7,414,795	33.0	7,305,323	34.5	109,472	1.5
4款 衛生費	4,591,662	20.5	3,404,092	16.1	1,187,570	34.9
5款 労働費	5,295	0.0	5,553	0.0	△ 258	△ 4.6
6款 農林業費	344,608	1.5	395,753	1.9	△ 51,145	△ 12.9
7款 商工費	875,281	3.9	480,835	2.3	394,446	82.0
8款 土木費	1,615,740	7.2	1,705,195	8.0	△ 89,455	△ 5.2
9款 消防費	927,258	4.1	935,224	4.4	△ 7,966	△ 0.9
10款 教育費	1,894,135	8.4	2,006,888	9.5	△ 112,753	△ 5.6
11款 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
12款 公債費	2,019,969	9.0	1,971,850	9.3	48,119	2.4
13款 予備費	40,000	0.2	40,000	0.2	0	0.0
歳出 計	22,470,000	100.0	21,170,000	100.0	1,300,000	6.1

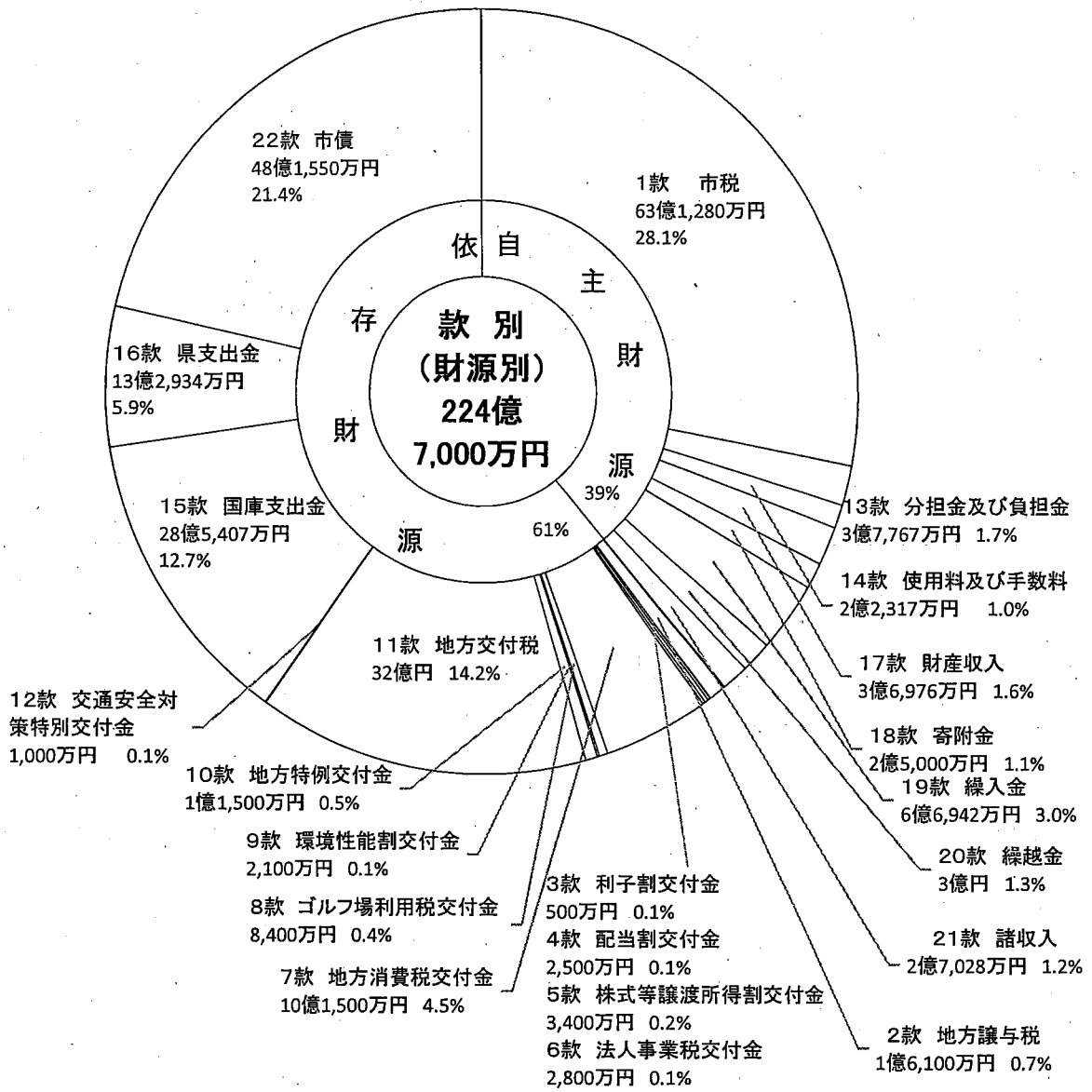
一般会計 歳入財源別内訳

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	1款 市税	6,312,798	28.1	6,662,564	31.4	△ 349,766	△ 5.2
	13款 分担金及び負担金	377,674	1.7	396,065	1.9	△ 18,391	△ 4.6
	14款 使用料及び手数料	223,168	1.0	272,607	1.3	△ 49,439	△ 18.1
	17款 財産収入	369,761	1.6	203,430	1.0	166,331	81.8
	18款 寄附金	250,001	1.1	250,001	1.2	0	0.0
	19款 繰入金	669,419	3.0	1,315,873	6.2	△ 646,454	△ 49.1
	20款 繰越金	300,000	1.3	300,000	1.4	0	0.0
	21款 諸収入	270,278	1.2	167,193	0.8	103,085	61.7
	計	8,773,099	39.0	9,567,733	45.2	△ 794,634	△ 8.3
依存財源	2款 地方譲与税	161,000	0.7	201,000	0.9	△ 40,000	△ 19.9
	3款 利子割交付金	5,000	0.1	6,000	0.1	△ 1,000	△ 16.7
	4款 配当割交付金	25,000	0.1	29,000	0.1	△ 4,000	△ 13.8
	5款 株式等譲渡所得割交付金	34,000	0.2	19,000	0.1	15,000	78.9
	6款 法人事業税交付金	28,000	0.1	36,000	0.2	△ 8,000	△ 22.2
	7款 地方消費税交付金	1,015,000	4.5	1,097,000	5.2	△ 82,000	△ 7.5
	8款 ゴルフ場利用税交付金	84,000	0.4	94,000	0.4	△ 10,000	△ 10.6
	9款 環境性能割交付金	21,000	0.1	27,000	0.1	△ 6,000	△ 22.2
	10款 地方特例交付金	115,000	0.5	26,000	0.1	89,000	342.3
	11款 地方交付税	3,200,000	14.2	2,990,000	14.1	210,000	7.0
	12款 交通安全対策特別交付金	10,000	0.1	11,000	0.1	△ 1,000	△ 9.1
	15款 国庫支出金	2,854,066	12.7	2,497,992	11.8	356,074	14.3
	16款 県支出金	1,329,335	5.9	1,270,175	6.0	59,160	4.7
	22款 市債	4,815,500	21.4	3,298,100	15.6	1,517,400	46.0
計	13,696,901	61.0	11,602,267	54.8	2,094,634	18.1	
歳入 計	22,470,000	100.0	21,170,000	100.0	1,300,000	6.1	



# 歳入

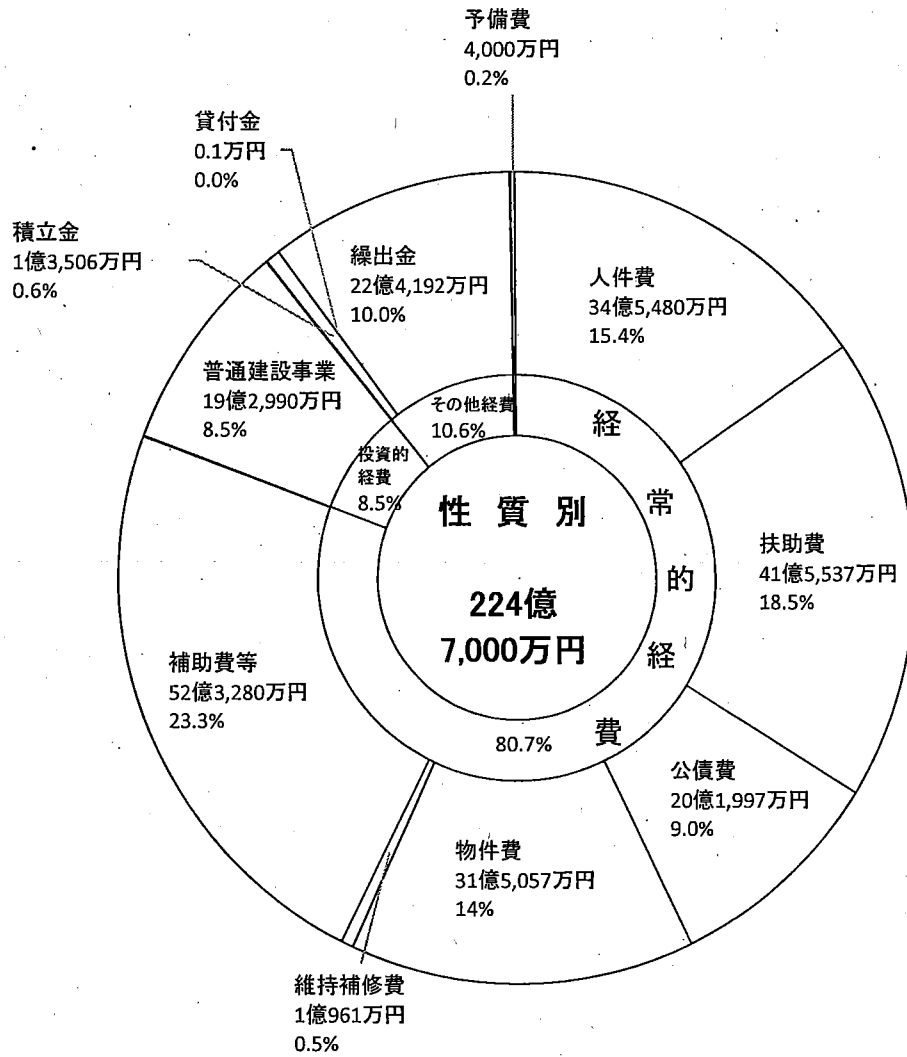


一般会計 歳出性質別内訳

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較		
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
經常的 経費	義務的 経費	人件費	3,454,800	15.4	3,464,591	16.4	△ 9,791	△ 0.3
	扶助費	4,155,364	18.5	3,909,245	18.5	246,119	6.3	
	公債費	2,019,969	9.0	1,971,850	9.3	48,119	2.4	
	小計	9,630,133	42.9	9,345,686	44.2	284,447	3.0	
	物件費	3,150,566	14.0	3,227,358	15.2	△ 76,792	△ 2.4	
	維持補修費	109,611	0.5	138,792	0.7	△ 29,181	△ 21.0	
	補助費等	5,232,804	23.3	2,724,434	12.9	2,508,370	92.1	
計	18,123,114	80.7	15,436,270	73.0	2,686,844	17.4		
投資的 経費	普通建設 事業	補助事業	446,308	2.0	332,013	1.6	114,295	34.4
	単独事業	1,364,491	6.0	2,440,874	11.5	△ 1,076,383	△ 44.1	
	県営事業負担金	119,100	0.5	237,650	1.1	△ 118,550	△ 49.9	
	小計	1,929,899	8.5	3,010,537	14.2	△ 1,080,638	△ 35.9	
	災害復旧費	5	0.0	9,505	0.0	△ 9,500	皆減	
計	1,929,904	8.5	3,020,042	14.2	△ 1,090,138	△ 36.1		
その他の 経費	積立金	135,058	0.6	382,161	1.8	△ 247,103	△ 64.7	
	貸付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	繰出金	2,241,923	10.0	2,291,526	10.8	△ 49,603	△ 2.2	
計	2,376,982	10.6	2,673,688	12.6	△ 296,706	△ 11.1		
予備費	40,000	0.2	40,000	0.2	0	0.0		
歳出 計	22,470,000	100.0	21,170,000	100.0	1,300,000	6.1		

# 歳出



国民健康保険特別会計 款別内訳

【歳入】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 国民健康保険税	1,132,878	20.6	1,208,018	21.4	△ 75,140	△ 6.2
2款 使用料及び手数料	801	0.0	801	0.0	0	0.0
3款 国庫支出金	2,201	0.1	1	0.0	2,200	皆増
4款 療養給付費等交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5款 県支出金	3,853,323	69.9	3,938,463	69.7	△ 85,140	△ 2.2
6款 財産収入	158	0.0	224	0.0	△ 66	△ 29.5
7款 繰入金	487,619	8.8	468,473	8.3	19,146	4.1
8款 繰越金	20,000	0.4	20,000	0.4	0	0.0
9款 諸収入	13,019	0.2	14,019	0.2	△ 1,000	△ 7.1
歳入 計	5,510,000	100.0	5,650,000	100.0	△ 140,000	△ 2.5

【歳出】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 総務費	81,669	1.5	77,676	1.4	3,993	5.1
2款 保険給付費	3,751,639	68.1	3,837,964	67.9	△ 86,325	△ 2.2
3款 国民健康保険事業費納付金	1,578,593	28.6	1,633,742	28.9	△ 55,149	△ 3.4
4款 共同事業拠出金	3	0.0	3	0.0	0	0.0
5款 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6款 保健事業費	73,711	1.3	75,102	1.3	△ 1,391	△ 1.9
7款 基金積立金	159	0.0	225	0.0	△ 66	△ 29.3
8款 公債費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9款 諸支出金	14,224	0.3	15,286	0.3	△ 1,062	△ 6.9
10款 予備費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
歳出 計	5,510,000	100.0	5,650,000	100.0	△ 140,000	△ 2.5

後期高齢者医療特別会計 款別内訳

【歳入】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 後期高齢者医療保険料	514,947	81.1	512,816	81.7	2,131	0.4
2款 繰入金	118,512	18.7	113,643	18.1	4,869	4.3
3款 使用料及び手数料	120	0.0	120	0.0	0	0.0
4款 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5款 諸収入	1,420	0.2	1,420	0.2	0	0.0
歳入 計	635,000	100.0	628,000	100.0	7,000	1.1

【歳出】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 後期高齢者医療広域連合納付金	633,660	99.8	626,660	99.8	7,000	1.1
2款 諸支出金	1,340	0.2	1,340	0.2	0	0.0
歳出 計	635,000	100.0	628,000	100.0	7,000	1.1

介護保険特別会計 款別内訳

【歳入】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 保険料	891,412	21.5	901,288	19.3	△ 9,876	△ 1.1
2款 使用料及び手数料	100	0.0	100	0.0	0	0.0
3款 国庫支出金	966,451	23.3	1,019,029	21.8	△ 52,578	△ 5.2
4款 支払基金交付金	1,067,888	25.7	1,212,205	25.9	△ 144,317	△ 11.9
5款 県支出金	592,075	14.3	668,806	14.3	△ 76,731	△ 11.5
6款 財産収入	100	0.0	133	0.0	△ 33	△ 24.8
7款 繰入金	625,970	15.1	867,435	18.6	△ 241,465	△ 27.8
8款 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9款 繰越金	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
10款 諸収入	3	0.0	3	0.0	0	0.0
歳入 計	4,147,000	100.0	4,672,000	100.0	△ 525,000	△ 11.2

【歳出】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 総務費	69,383	1.7	71,456	1.5	△ 2,073	△ 2.9
2款 保険給付費	3,780,609	91.2	4,294,365	92.0	△ 513,756	△ 12.0
3款 地域支援事業費	284,803	6.9	303,038	6.5	△ 18,235	△ 6.0
4款 基金積立金	9,197	0.2	133	0.0	9,064	皆増
5款 諸支出金	2,008	0.0	2,008	0.0	0	0.0
6款 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出 計	4,147,000	100.0	4,672,000	100.0	△ 525,000	△ 11.2

楠木及び天野揚水場管理特別会計 款別内訳

【歳入】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 財産収入	11	0.1	13	0.1	△ 2	△ 15.4
2款 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3款 繰入金	13,986	99.9	13,984	99.9	2	0.0
4款 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5款 諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入 計	14,000	100.0	14,000	100.0	0	0.0

【歳出】

(単位:千円・%)

科目	3年度予算額		2年度予算額		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 維持管理費	13,849	98.9	13,849	98.9	0	0.0
2款 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3款 予備費	150	1.1	150	1.1	0	0.0
歳出 計	14,000	100.0	14,000	100.0	0	0.0

## 水道事業会計内訳

### 【収益の収入及び支出】

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
収 入	1款 水道事業収益	811,673	100.0	765,849	100.0	45,824	6.0
	1項 営業収益	624,456	76.9	618,200	80.7	6,256	1.0
	2項 営業外収益	187,216	23.1	147,648	19.3	39,568	26.8
	3項 特別利益	1	0.0	1	0.0	0	0.0
支 出	1款 水道事業費用	837,871	100.0	757,628	100.0	80,243	10.6
	1項 営業費用	797,547	95.1	716,892	94.6	80,655	11.3
	2項 営業外費用	34,324	4.1	34,736	4.6	△ 412	△ 1.2
	3項 特別損失	3,000	0.4	3,000	0.4	0	0.0
	4項 予備費	3,000	0.4	3,000	0.4	0	0.0

### 【資本の収入及び支出】

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
収 入	1款 資本の収入	3,300	100.0	3,301	100.0	△ 1	△ 0.0
	2項 工事負担金	3,300	100.0	3,301	100.0	△ 1	△ 0.0
支 出	1款 資本の支出	695,056	100.0	486,952	100.0	208,104	42.7
	1項 建設改良費	619,546	89.1	417,546	85.7	202,000	48.4
	2項 固定資産購入費	0	0.0	3,300	0.7	△ 3,300	皆減
	3項 企業債償還金	75,510	10.9	66,106	13.6	9,404	14.2



## 下水道事業会計内訳

### 【収益の収入及び支出】

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
収入	1款 下水道事業収益	1,473,634	100.0	1,472,128	100.0	1,506	0.1
	1項 営業収益	1,009,701	68.5	1,005,243	68.3	4,458	0.4
	2項 営業外収益	463,933	31.5	466,885	31.7	△ 2,952	△ 0.6
支出	1款 下水道事業費用	1,381,256	100.0	1,446,276	100.0	△ 65,020	△ 4.5
	1項 営業費用	1,311,246	94.9	1,297,039	89.7	14,207	1.1
	2項 営業外費用	70,010	5.1	99,019	6.8	△ 29,009	△ 29.3
	3項 特別損失	0	0.0	47,218	3.3	△ 47,218	皆減
	4項 予備費	0	0.0	3,000	0.2	△ 3,000	皆減

### 【資本の収入及び支出】

(単位:千円・%)

科目		3年度予算額		2年度予算額		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
収入	1款 資本の収入	923,579	100.0	553,654	100.0	369,925	66.8
	1項 企業債	560,500	60.7	328,100	59.2	232,400	70.8
	2項 負担金等	829	0.1	1,554	0.3	△ 725	△ 46.7
	3項 補助金	362,250	39.2	224,000	40.5	138,250	61.7
支出	1款 資本の支出	1,257,570	100.0	863,703	100.0	393,867	45.6
	1項 建設改良費	927,656	73.8	413,950	47.9	513,706	124.1
	2項 固定資産購入費	0	0.0	124,604	14.4	△ 124,604	皆減
	3項 企業債償還金	329,914	26.2	325,149	37.7	4,765	1.5

